

## ヤンバルクイナ交通事故対策看板の設置

環境省やんばる野生生物保護センター（以下、センター）で把握している過去の事故発生状況によると、事故が多い地点は年によって異なり、同じ場所で毎年起きているとは限らない。一方、2007年5月～2008年4月までの間に行った路上への出現状況調査の結果によると、出現が多い場所には偏りが見られ、同調査における出現場所と調査期間中に起きた事故の発生場所はある程度一致している。

そこで、センターでは2008年よりヤンバルクイナの路上への出現が多い4～9月に、目撃多発地点及び交通事故現場に看板を設置した。併せて、各集落の公民館や共同売店等地元住人の目に届く場所へのチラシの掲示、センター発行のニュースレター及び地元広報誌等による看板の周知を行い、注意を呼びかけた。

2010年も引き続き、目撃多発地点及び事故現場に看板を設置するとともに、看板設置のお知らせや、各集落の区長への内容説明など広く地元住民へ周知し、協力を呼び掛けていく予定である。

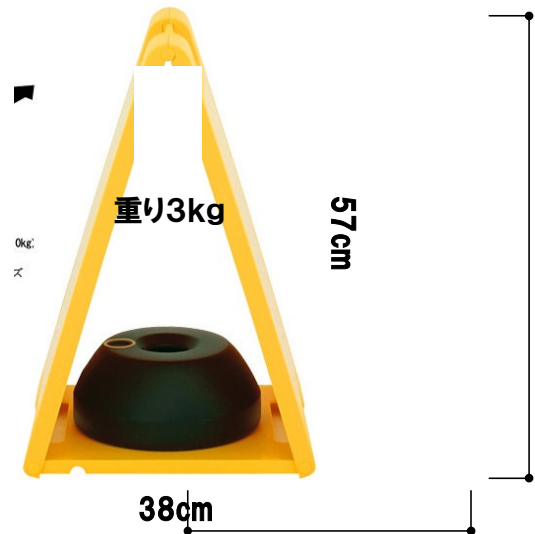
尚、2008年の設置から看板が盗難にあうことがたびたびあったため、定期的な巡視が必要である。

以下に設置看板写真及び、2009年看板設置状況、看板設置のお知らせをらしを示す。



33cm

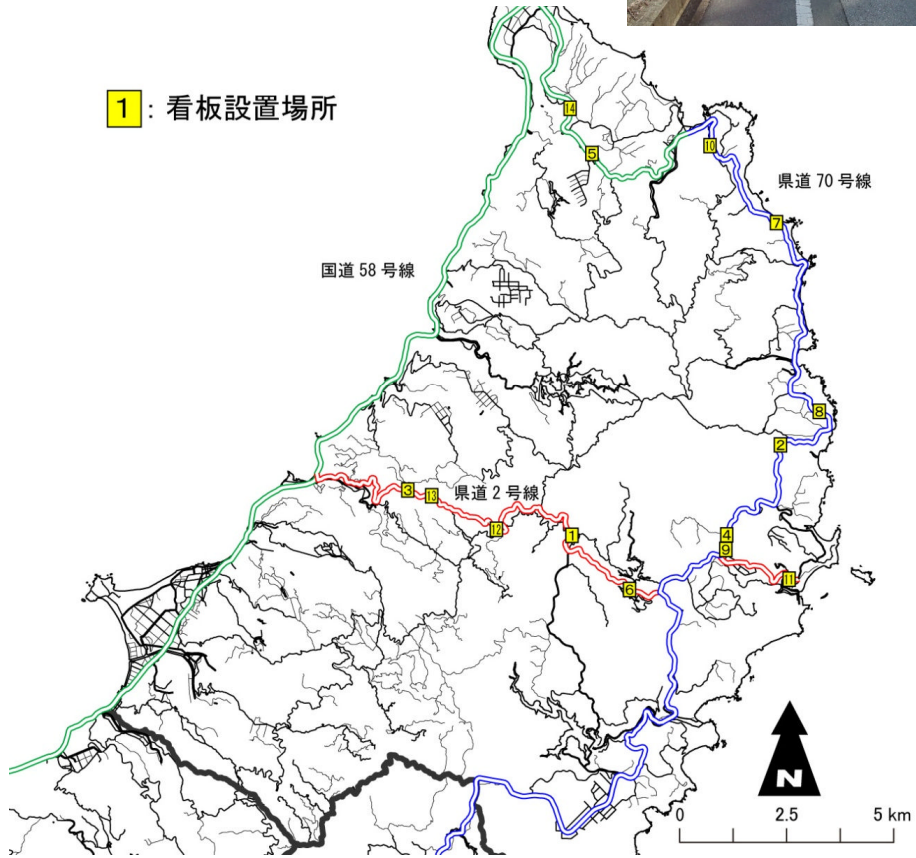
看板正面



看板側面



1 : 看板設置場所



2009 年看板設置位置

